【地区別状況】

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | 地下鉄新金岡駅周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 平成13年度（2001年度） |
| ③地区選定理由 | （１）交通バリアフリー基本構想策定にあたっての第１次抽出の視点  ①通勤・通学の利用が多い、あるいは商業施設の集積が高い地区で、バリアフリー化を今後とも進める必要がある地区  ③主要な公共公益施設が立地または計画されている地区  ④駅の改良・新設および駅周辺地区の開発・整備が計画されている地区  （２）平成１３年度基本構想策定地区の絞込み理由  ○既に移動円滑化の計画がある駅及び周辺地区 |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  （平成10年度）19,073人⇒（平成30年度）21,414人  【地区特性（策定当時）】  ・新金岡駅は、大阪市に直結する地下鉄御堂筋線の駅であり、堺市の北地域に位置し、北支所最寄駅となっている。  ・新金岡駅周辺地区は、住宅地としての利用が主であり、付近には公園・高層住宅が立地し、駅の近辺は商業施設集積地となっている。  ・駅は大泉公園や金岡公園の最寄駅であり、北図書館、北保健センターなどの公共公益施設が集積している。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  1.2㎞（うち、未整備区間0.1㎞） |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | ○鉄道駅  ・駅構内にエレベーター、エスカレーターが整備済みであり、構外エレベーターが未整備である。  ・情報案内施設については、路線図などが見にくいなどの課題がある。  ○駅前広場  ・歩行空間の屋根は整備済みであるが、使いやすいベンチ、分かりやすい情報提供装置の再整備の検討が必要である。  ○道路  ・地区内の道路は、幹線道路における歩道整備、大規模な住宅地開発に伴う緑道が整備済みであり、全般的に歩きやすい歩行空間が整備されている。  ・一部区間で段差、横断勾配の改善の検討が必要である。  ・店舗前での不法駐輪車両などが通行の妨げとなっている。  ○信号・交差点  ・特定経路における音響信号設置・改良、幅の広い交差点での視覚障害者の横断の安全性の確保の検討が必要である。 |
| ⑥特記事項・備考 | ・平成18（2006）年　ドンキホーテ新金岡店開業  ・平成24（2012）年　しんかなシティ閉店（翌年跡地にフレスポしんかな開業）  ・平成27（2015）年　正風病院が新金岡へ移転  ・令和元（2019）年　エブリー閉店  ・当該地区内には、「堺市緑の基本計画（平成30年3月改定）」に位置付けられた15公園のうち、金岡公園が含まれている。 |